

2018年11月1日

栃木支店

NTTグループ及び陸上自衛隊第12旅団との 協同防災通信訓練の実施について ～ 地域社会のために災害に強い通信サービスの提供を目指して ～

NTTグループ及び陸上自衛隊第12旅団は、11月16日(金)に那須塩原市那珂川河畔運動公園にて、大規模災害により通信孤立エリア等が発生したことを想定し、適切かつ迅速な通信の確保及び応急復旧作業を図るため、被災想定自治体(栃木県那須塩原市)の協力を得て協同防災通信訓練を実施します。

本訓練を通じ、NTTグループ各社と陸上自衛隊との連携強化及び災害復旧に関わる各種災害対策機器等の取り扱いについて習熟を図ります。

実施概要は、次のとおりです。

1. 訓練日時

2018年11月16日(金) 9時00分～12時00分(予定)

2. 訓練場所

那珂川河畔運動公園(那須塩原市黒磯365-1)

3. 協同訓練実施の背景

陸上自衛隊とNTT東日本は、「陸上自衛隊東部方面隊と東日本電信電話株式会社との連携に関する実施協定(災害発生時の連絡体制の確立、不測事態等における相互協力、訓練の実施等)」を締結しています。本協同訓練はこの協定に基づき実施するものです。

4. 被災想定

栃木県北部関谷断層を震源とする震度6強の大規模地震により、那須塩原市を中心に甚大な被害が発生したという想定で実施します。

【ライフライン情報】

- ◆周辺高速度道路、幹線国道は安全確認のため通行止め、JR東北新幹線・在来線は運休。
- ◆那須塩原市を中心に広域停電が発生。
- ◆那須塩原市、塩原・板室エリアの全ての通信が中断及び同地域への通信の輻輳が発生。

5. 訓練項目等

NTTグループは現地災害対策本部を立ち上げ、自治体との情報伝達手段となる緊急時の通信サービスの早期提供を行うとともに、避難所等への通信サービスを提供することで住民の連絡手段を確保します。

- (1) NTTグループ車両及び災害対策機器の自衛隊ヘリによる空輸
 - (2) バイク隊による現地被害状況調査
 - (3) マルチヘリによる現地被害状況調査
 - (4) 加入者系デジタル無線装置(TZ-403D)による、警察・消防・病院への通信確保
 - (5) 可搬型デジタル無線装置(11P-150M)による、災害対策本部等への通信確保(UMCとの連携)
 - (6) 加入者ケーブル多重伝送装置(UMC)による、災害対策本部等への通信確保(11P-150Mとの連携)
 - (7) ポータブル衛星による避難所への災害時用公衆電話の開設
 - (8) 災害用Wi-Fi機器(BB無線)による避難所への電話回線の提供
 - (9) 移動電源車による、停電しているNTT通信ビルへの電源救済
 - (10) ランチャーによる、通信ケーブル敷設
 - (11) 通信ケーブル応急復旧(建柱、光・メタルケーブル架渉及び接続)
 - (12) 衛星を使用したドコモ移動基地局車の開通
 - (13) 広報車による通信設備の被害状況、災害時用公衆電話の設置状況の広報活動
- ※1、訓練スケジュールの詳細は、「別紙1」を参照願います。
- ※2、訓練に用いる主な災害対策機器及び特殊車両は、「別紙2」を参照願います。
- ※3、訓練会場レイアウトは、「別紙3」を参照願います。

6. 参加組織

- ・陸上自衛隊 第12旅団
- ・NTT東日本 埼玉事業部
- ・NTT東日本ー関信越
(栃木支店、埼玉支店、埼玉南支店、埼玉西支店、群馬支店、長野支店、新潟支店)
- ・株式会社 ドコモCS 栃木支店
- ・株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 関信越事業所
- ・株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 東北事業所
- ・株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー 千葉事業所
- ・株式会社 NTTファシリティーズ中央 北関東・信越支店
- ・株式会社 エクシオテック 栃木支店

7. 協力団体

那須塩原市

8. その他

- ・実際の災害等、不測の事態が発生した場合は中止とさせていただきます。(雨天決行)
- ・自衛隊ヘリによる空輸訓練、及びマルチヘリによる現地被害状況調査訓練は、天候の状況により実施できない場合があります。

【別紙 1】

訓練タイムスケジュール

項目	演習①	演習②	演習③	演習④	演習⑤	演習⑥	演習⑦	演習⑧	演習⑨	演習⑩	演習⑪	演習⑫	演習⑬
9:00	開会式・開会宣言												
9:15	各訓練開始準備												
9:25	自衛隊 ヘリ到着 (1回目) 予定 9:20 自衛隊 ヘリ到着 (2回目) 予定 10:40	バイク隊 栃木・群馬)	マルチヘリ 栃木 埼玉・群馬・長野・新潟)	加入者系デジタル無線装置 栃木・群馬) TZ-430D	可搬型デジタル無線装置 新潟・長野) HP-150M	加入者ケーブル多重伝送装置 長野・埼玉)	ポータブル衛星 埼玉・茨城・福島)	災害用WiFi 機器(BB無線) 群馬)	移動電源車 栃木・ 埼玉・新潟)	ランチャ― 栃木)	通信ケーブル応急復旧 栃木エクスオ)	ドコモ移動 基地局車	広報車による広報活動 栃木)
9:28													
9:31													
9:41													
9:43													
9:46													
9:49													
9:52													
9:55													
9:58													
10:01													
10:04													
12:00	閉会式・閉会												
12:30	解散												

【別紙 2】

訓練に用いる主な災害対策機器及び特殊車両



◆加入者系デジタル無線装置 (TZ-403D)

通信ケーブルが切断された際は、重要施設に対し発信のみならず着信ニーズにも対応します。



◆ポータブル衛星

車載型ポータブル衛星により、衛星通信回線を使用し災害時用公衆電話を提供します。



◆災害用Wi-Fi機器 (BB無線)

自治体・避難者等からの要望に基づき、避難所でのインターネットを提供します。



◆加入者ケーブル多重伝送装置 (UMC)

通信ケーブルが切断された際、お客様の電話回線を復旧するための装置です。



◆バイク隊

電気通信設備に関わる被災状況の迅速な情報収集活動および災害対策機器の運搬を行います。



◆マルチヘリ

災害復旧にとどまらず、危険を伴う被災状況の撮影により作業者の負担を軽減することができます。



◆可搬型デジタル無線装置 (11P-150M)

孤立地域の通信手段や重要通信確保において多くの回線提供を可能とすることができます。



◆ランチャー

ロケットランチャーにより、孤立地域や対岸等に対し、架空ケーブル敷設の際に使用します。



◆移動電源車

長期にわたり停電した際に、通信設備等へ電力供給します。



◆ドコモ移動無線基地局

被災したエリアの携帯電話を、移動基地局車により使用可能にします。

【別紙3】

訓練会場レイアウト



展示ブース

- 【自衛隊】
◆ 装備品展示 等
- 【NTT東日本】
- ① 防災ソリューション展示
 - ② 災害用伝言ダイヤル『171』体験
 - ③ 公衆電話体験
 - ④ ドコモ展示
 - ⑤ バイク隊展示
 - ⑥ 炊き出し (12:10~)
 - ⑦ 防災機器展示

訓練項目

- ◆ 開会式後、9:30~12:00の時間にて各訓練を実施いたします。
- ① NTTグループ車両及び災害対策機器の自衛隊ヘリによる空輸
 - ② バイク隊による現地被害状況調査
 - ③ ドローンによる現地被害状況調査
 - ④ 加入者系デジタル無線装置 (TZ-403D) による、病院・消防・役場への通信確保
 - ⑤ 可搬型デジタル無線装置 (11P-150M) による、行政への通信確保
 - ⑥ 加入者ケーブル多重伝送装置 (UMC) による、行政への通信確保
 - ⑦ ランチャーによる、通信ケーブル敷設
 - ⑧ 通信ケーブル応急復旧 (建柱、光・メタルケーブル架渉及び接続)
 - ⑨ ポータブル衛星 (PUE) による避難所への災害時用公衆電話の開設
 - ⑩ ブロードバンド救済無線 (BB無線) によるダム管理事務所への電話回線の提供
 - ⑪ 移動電源車による、停電しているNTT通信ビルへの電源救済
 - ⑫ 衛星を使用したドコモ移動基地局車の開通
 - ⑬ 自衛隊通信設備